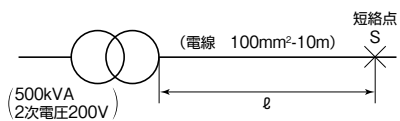


# 単相3線式回路における短絡電流早見表

該当する変圧器容量と2次電圧の早見表を用い、電線の太さと短絡点までの距離(ℓ)により推定短絡電流対称値が簡単に求められます。

例1



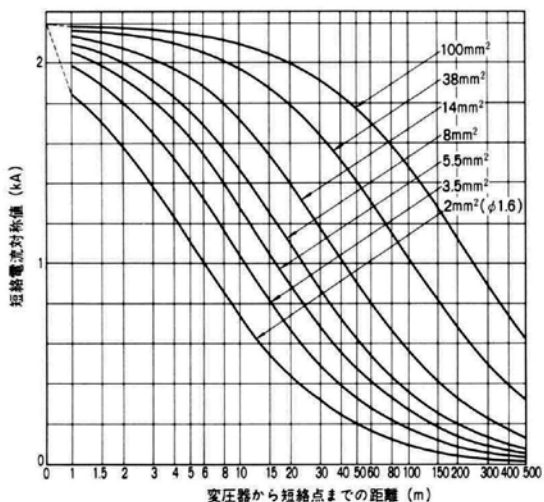
■付図26を使い、短絡電流は5.8kAとなります。

## 早見表作成上の条件

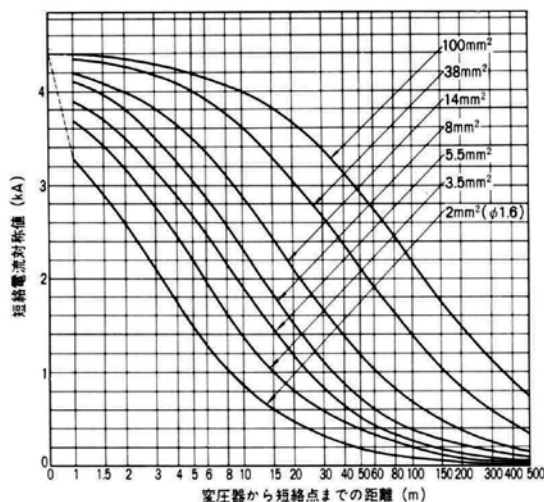
1. 変圧器は付表11の標準変圧器とし、電源総合インピーダンスは付表12を採用。
2. バスダクトのインピーダンスは付表7(50Hzの場合)を採用。
3. 電線のインピーダンスは付表8(50Hzの場合)のうちICケーブル金属パイプ配線を採用。

## 単相3線式回路における短絡電流早見表-1

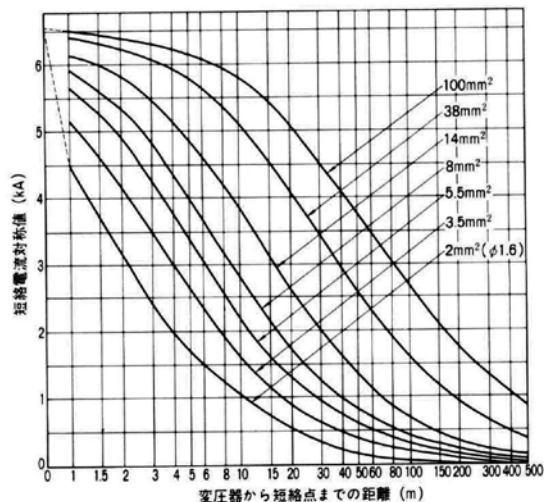
付図24 単相3線式変圧器容量10kVA、外線間200V



付図25 単相3線式変圧器容量20kVA、外線間200V



付図26 単相3線式変圧器容量30kVA、外線間200V



付図27 単相3線式変圧器容量50kVA、外線間200V

